



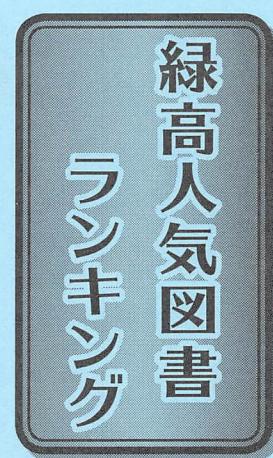
もちろん大ヒットドラマ「半沢直樹」の決めゼリフですが、今回のオススメ本は、その半沢直樹シリーズの続編「ロスジエネの逆襲」、「銀翼のイカロス」です。主人公半沢が他の会社への出向を命じられた場面で終わるという衝撃的な結末で幕を閉じたドラマ編。「ロスジエネの逆襲」はその出向先の東京セントラル証券を舞台に情報リーカーの濡れ衣を着せられた半沢直樹の逆襲を描いた作品。そしてその東京セントラル証券での活躍ぶりが認められ、東京中央銀行に復帰後の物語を描いたのが、「銀翼のイカロス」。今度の敵は政治家が絡む巨大権力。史上最大の倍返しなるか?

自分は最初ドラマしか見ていなかったのですが、続編となるこの2作品を読んで、改めてこのシリーズは傑作だったんだと思いました。もちろんドラマとの設定も違っている部分もありますが、あの息もつかせぬ緊迫感やスピード感的な展開はやっぱり面白い!!皆さんもぜひ読んでみてください。

主人公半沢が他の会社への出向を命じられた場面で終わるという衝撃的な結末で幕を閉じたドラマ編。「ロスジエネの逆襲」、「銀翼のイカロス」です。主人公半沢が他の会社への出向を命じられた場面で終わるという衝撃的な結末で幕を閉じたドラマ編。「ロスジエネの逆襲」はその出向先の東京セントラル証券を舞台に情報リーカーの濡れ衣を着せられた半沢直樹の逆襲を描いた作品。そしてその東京セントラル証券での活躍ぶりが認められ、東京中央銀行に復帰後の物語を描いたのが、「銀翼のイカロス」。今度の敵は政治家が絡む巨大権力。史上最大の倍返しなるか?

もちろん大ヒットドラマ「半沢直樹」の決めゼリフですが、今回のオススメ本は、その半沢直樹シリーズの続編「ロスジエネの逆襲」、「銀翼のイカロス」です。主人公半沢が他の会社への出向を命じられた場面で終わるという衝撃的な結末で幕を閉じたドラマ編。「ロスジエネの逆襲」はその出向先の東京セントラル証券を舞台に情報リーカーの濡れ衣を着せられた半沢直樹の逆襲を描いた作品。そしてその東京セントラル証券での活躍ぶりが認められ、東京中央銀行に復帰後の物語を描いたのが、「銀翼のイカロス」。今度の敵は政治家が絡む巨大権力。史上最大の倍返しなるか?

順位	書名	著者	出版社
1	ノルウェイの森 上	村上 春樹	講談社
2	博士の愛した数式	小川 洋子	新潮社
2	きみにしか聞こえない CALLING YOU	乙一	角川書店
2	図書館戦争	有川 浩	角川書店
2	昨夜のカレー、明日のパン	木皿 泉	河出書房新社
2	村上海賊の娘 上巻	和田 竜	新潮社
7	リアル鬼ごっこ	山田 悠介	文芸社
7	プラチナデータ	東野 圭吾	幻冬舎
7	パーフェクト・ブルー	宮部 みゆき	東京創元社
7	サマーオーツ	岩井 恒平	角川書店
7	島はぼくらと	辻村 深月	講談社
7	箱庭図書館	乙一	集英社

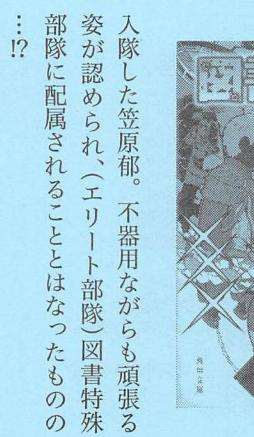


ノルウェイの森  
村上 春樹  
(講談社)



第一位

村上 春樹  
(講談社)



第二位

リアル鬼ごっこ  
山田 悠介  
(文芸社)

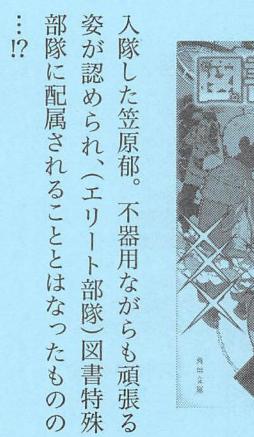
第七位



公序良俗を乱す表現を取り締まる『メディア良化法』が成立して30年。高校時代に出会った(図書隊員の)「王子様」を追いかめ、良化法から本を守る図書隊に

図書館戦争  
第二位  
有川 浩  
(角川書店)

時は遙か西暦3000年。人口約1億人、そのうち半数が「佐藤さん」。あらゆる技術が今とはまったく想像のつかないほど発達した【王国】の王様は、「佐藤姓が多いことに腹を立て、『ある計画』を思いつく。」  
(「全国の佐藤さん、こんばんは。これより、リアル鬼ごっこを始めます。」)



入隊した笠原郁。不器用ながらも頑張る姿が認められ、(エリート部隊)図書特殊部隊に配属されることとなつたものの…!?